

カートリッジ内蔵型

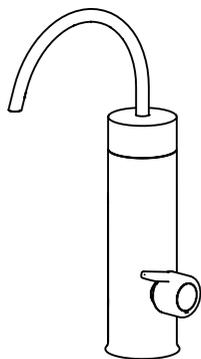
浄水器専用水栓

JF-WA505型

左記の品番は代表品番です。品番の特定は商品の品番シールをご確認ください。品番シールの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。



この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。転居される場合、次に入居される方にこの説明書と保証書をお渡しください。

工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

- 商品の概要と各部の名称 …………… 1
- 安全上のご注意 …………… 2
- ご使用前に …………… 7
- 使いかた …………… 7
- 凍結の恐れがある場合 …………… 8
- 浄水カートリッジについて …………… 9
- 浄水カートリッジの交換方法 …… 11
- 日常のお手入れ …………… 13
- 定期的なお手入れ …………… 14
- 定期的な部品交換のお願い …… 15
- 修理を依頼される前に …… 16
- アフターサービスについて …… 17
- 仕様 …………… 18

保証書 …………… 裏表紙

はじめに

つかいかた

お手入れ

こんなときは

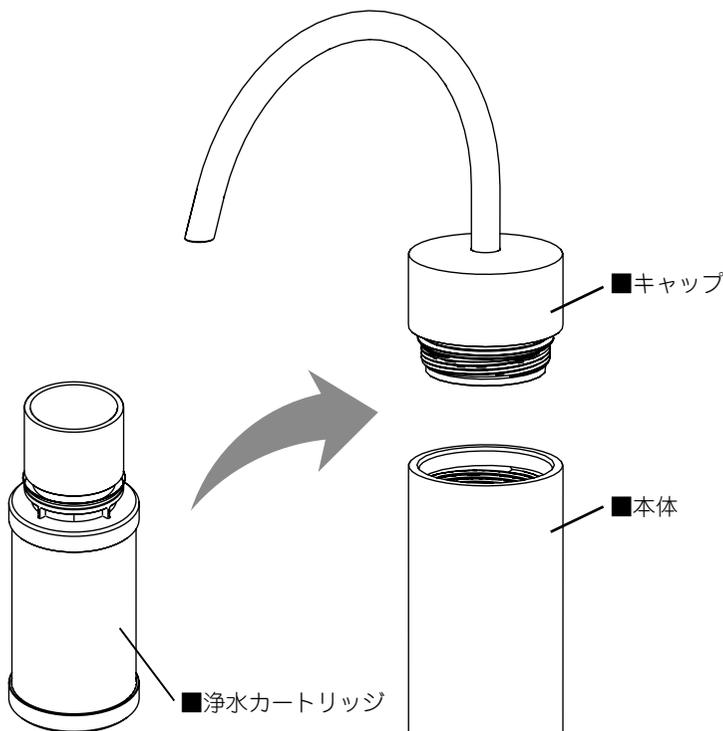
商品の概要と各部の名称

注意

この水栓には、まだ「浄水カートリッジ」が取り付けられていません。必ずご使用前に取り付けてください。

- 初期状態は、浄水カートリッジを差し込む部分に、新しく水栓をご使用になる直前に、浄水カートリッジを取り付けてください。

 11ページ参照



安全上のご注意（ご使用前に必ずお読みください。）

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」

注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」



…… 「注意しなさい！」（上記の『警告』、『注意』と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）



(禁止)

…… 「してはいけません！」（一般的な禁止記号です。）



(分解禁止)

…… 「分解してはいけません！」



(接触禁止)

…… 「指示した場所には触れてはいけません！」



(指示)

…… 「指示通りにしなさい！」（一般的な行動指示記号です。）

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (分解禁止)	<p>修理技術者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>衝撃を与えたり、もたれかかったりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。</p>	
 (禁止)	<p>水を飲むときには、吐水口に直接口をつけないでください ※ケガをする恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>シンク外で吐水しないでください。 ※家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 (禁止)	<p>メッキ面のハガレはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガレやキズで、ケガをする恐れがあります。</p>	<p>ハガレ</p> 
 (禁止)	<p>浄水カートリッジを落とさないでください。 ※破損して満足な性能が得られなくなる場合があります。</p>	
 (禁止)	<p>寿命がきた浄水カートリッジ洗剤で洗うなどして、再利用しないでください。 ※一度寿命に達した浄水カートリッジを清掃しても、性能回復はできません。 ※浄水カートリッジは適切な交換時期（4ヶ月）で交換してください。</p>	
 (禁止)	<p>キャビネット内の物を出し入れするとき、給水・給湯ホースに引っ掛けるなど、ホースに無理な力が加わらないようにしてください。 ※給水・給湯ホースの外れや、損傷による漏水の原因となります。</p>	
 (禁止)	<p>凍結時に解氷機をご使用の際、水栓本体部には絶対に通電しないでください。 ※発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>ハンドル操作の急閉止は配管からの漏水を起すことがありますので、ゆっくり操作してください。 ※漏水で家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	

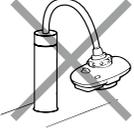
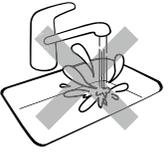
4
 5
 6
 7
 8
 9
 10
 11
 12
 13
 14
 15
 16
 17
 18
 19
 20
 21
 22
 23
 24
 25
 26
 27
 28
 29
 30
 31
 32
 33
 34
 35
 36
 37
 38
 39
 40
 41
 42
 43
 44
 45
 46
 47
 48
 49
 50
 51
 52
 53
 54
 55
 56
 57
 58
 59
 60
 61
 62
 63
 64
 65
 66
 67
 68
 69
 70
 71
 72
 73
 74
 75
 76
 77
 78
 79
 80
 81
 82
 83
 84
 85
 86
 87
 88
 89
 90
 91
 92
 93
 94
 95
 96
 97
 98
 99
 100

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (指示)	<p>止水機構を持った浄水器は、お取付けはできません。 ※吐水口部から漏水する恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>水道水の飲用基準に適合した水をお使いください。 ※体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>水道水のみ OK</p> 
 (指示)	<p>浄水はなるべく早くお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。汲み置きする場合でも清潔な容器に入れて密閉し、冷蔵庫にて保管し、1日以内を目安に早めにお使いください。また、使用した容器はきれいに洗浄してください。 (保存環境によっては、1日以内でも雑菌が繁殖しやすくなる場合があります。)</p>	
 (指示)	<p>毎朝、ご使用になる前に約10秒間浄水を流してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>2日間以上ご使用にならなかったときは、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>長期間（1～2週間程度）ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋等に入れて密封し、冷蔵庫で保管してください。浄水カートリッジを取り外す際は、水側の止水栓を閉じてください。再使用される前には1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを 冷蔵庫に保管</p>  <p>使用前に1分以上 浄水を通水</p> 
 (指示)	<p>半月以上ご使用にならなかったときは、カートリッジ交換をおすすめします。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。</p>	<p>カートリッジを交換</p> 

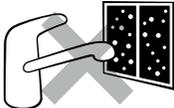
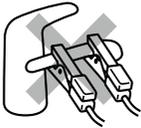
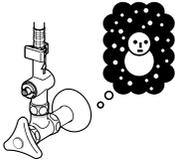
はつねこ

⚠ 注意：正しくお使いいただくために

 (指示)	水栓先端には、後付型自動水栓や浄水器アルカリイオン整水器などを取り付けしないでください。 ※浄水カートリッジに水圧がかかり破損する恐れがあります。	
 (指示)	浄水を養魚用に使用しないでください。 ※残留塩素の除去が不十分な場合は、魚が死ぬ恐れがあります。	
 (指示)	吐水口は手や布巾でさわらないでください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
 (指示)	浄水の出口は、常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に跳ね返りなどで汚れが付着した場合は速やかに清掃してください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
 (指示)	浄水の出口の清掃は、週に1回程度、熱湯消毒などをした清潔な歯ブラシなどで行ってください。 ※残留塩素を除去しているため、雑菌が繁殖しやすくなり、体調を損なう恐れがあります。	
 (指示)	赤水など濁りのひどいときは、浄水器を通さずしばらく赤水を流してから浄水をご使用ください。 ※浄水カートリッジやホース寿命が短くなり、浄水の流量が少なくなったり、ホースが破損し漏水の原因になります。	
 (指示)	浄水カートリッジの交換時期の目安（4ヶ月）は、水質、使用水量、水圧などにより異なりますが、衛生面より使用限界月数（4ヶ月）以内で必ず交換してください。 ※体調を損なう恐れがあります。	カートリッジを交換 

水栓には
 必ず
 こ

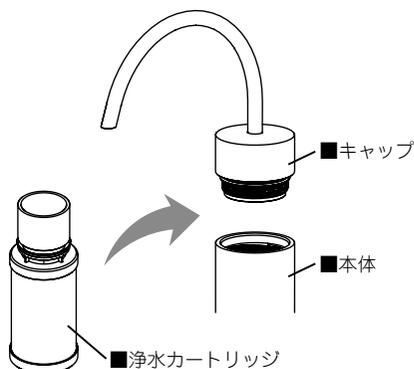
⚠ 注意：凍結防止のために

 (禁止)	<p>凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。</p> <p>※水栓が凍結すると部品が破損し漏水の原因となります。</p> <p>※配管部などに保温材を巻いてください。</p> <p>※凍結による破損は保証期間内であっても有料修理となります。</p>	
 (禁止)	<p>【寒冷地用の場合】</p> <p>凍結時に解氷機をご使用の際は、水栓本体部には絶対に通電しないでください。</p> <p>※発熱により水栓内部の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	
 (指示)	<p>凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を行ってください。(P.8参照)</p> <p>※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。</p>	

ご使用前に

浄水カートリッジの取付

この水栓には、まだ「浄水カートリッジ」が取り付けられていません。
必ずご使用前に取り付けてください。

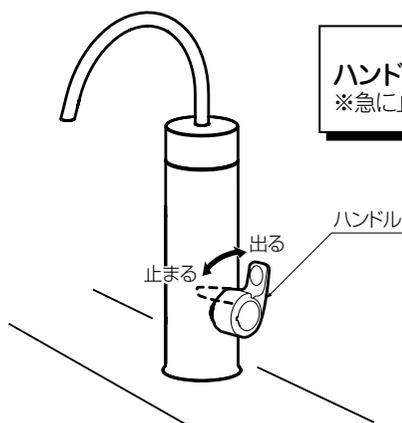


浄水カートリッジの取付方法は、P11.12を参照ください。

使いかた

浄水の出しかた・止めかた

ハンドルを上げると浄水が出て、下げると浄水が止まります。



注意

ハンドルはゆっくり操作してください。
※急に止めると漏水の原因となります。

凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。

凍結予防のしかた

凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は次の対策をしてください。

一般地用の場合

凍結が予想される場合は、以下の対策で凍結を予防できる場合もあります。

- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 配管などに保温材を巻く。

寒冷地用の場合

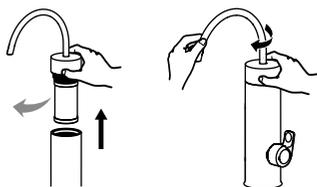
【水抜き方法】

1. 配管の水抜き栓を操作する。

2. レバーハンドルを上げる。



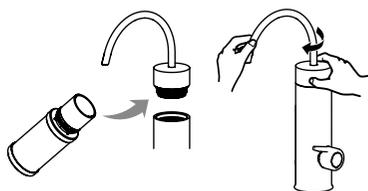
3. 水栓から、キャップと浄水カートリッジを引上げ、浄水カートリッジをキャップから取外し、キャップを閉める。



4. 逆止弁ソケットの開放ボタンを押す。



5. 再度カートリッジをキャップに付け直し、水栓に取り付ける。



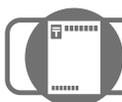
6. 水栓のレバーを閉める。



浄水カートリッジについて

浄水カートリッジの購入方法は？

- 交換用浄水カートリッジは、「(株)LIXILオンライン」にてご購入いただけます。
- 製品同梱のご案内ハガキをご投函いただく他、FAXまたはインターネットのLIXILカートリッジショップからご注文頂くこともできます。



ハ ガ キ

(株)LIXILオンライン カートリッジ係



ファックス



0120-8717-94



LIXILカートリッジショップ <http://www.cartridge.lixil-online.com>

- コースや金額など、詳しくは製品同梱のご案内ハガキをご覧ください。

Q. おいしい水になるのはなぜ？

- 独自構造で「おいしい水」を作り出します。



不織布: 残鉄サビなど比較的荒い濁り成分を除去。

活性炭: 遊離残留塩素、総トリハロメタン、クロロホルム、プロモジクロロメタン、ジプロモクロロメタン、プロモホルム、溶解性鉛、農薬(CAT)、カビ臭(2-MIB)、テトラクロロエチレン、トリクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタンを除去。

セラミックフィルター: 濁り成分を除去。抗菌性を発揮し、細菌の増殖を抑制。

Q. 浄水カートリッジの交換時期は？

- カートリッジの交換時期は、浄水の総使用量が1200Lです。カートリッジ交換サイクルは、ご使用頻度によって変わります。ご家族人数や、ご使用頻度にあわせて、浄水カートリッジを交換してください。

ご家族人数	ご使用量の目安	交換時期の目安
5人以上	20L/日	2ヶ月
3~4人	13L/日	3ヶ月
1~2人	10L/日	4ヶ月

- 交換時期は使用水量、水質、水圧によって短くなることがあります。米とき・野菜を洗う・皿洗いなどの炊事にも浄水を使用する場合は、適切な交換時期が短くなります。

においや変な味がする。(浄水能力の低下)
浄水の出が悪くなった。(浄水カートリッジが目詰まり)

浄水カートリッジを交換してください。

アドバイスーおいしい水を使っていたくために

- 毎朝、約10秒間浄水を流してから使いましょう。
- 2日間以上ご使用しなかったときは、約1分間浄水を流してから使いましょう。
- 夏期旅行など長期間ご使用にならない場合は、浄水カートリッジを外しておきましょう。清潔なビニール袋に入れ、冷蔵庫で凍らせないように保管してください。

浄水カートリッジの交換方法

初めて浄水カートリッジを取り付ける場合や、浄水カートリッジを取り替える際には、以下の手順に従って交換してください。

注意

- 浄水カートリッジを落とさないでください。
※破損して満足な性能が得られない場合があります。
- 交換作業中は、必ずハンドルを閉じた状態で行ってください。
※水があふれ出します。

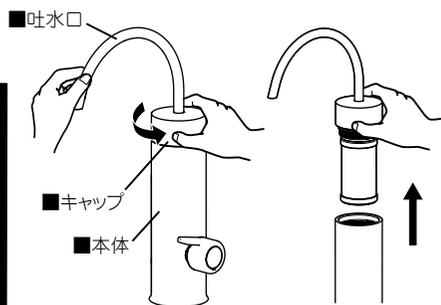
1 ハンドルを閉じます。



2 吐水口を押さえ、キャップを左に回し、本体から引き抜きます。

注意

- シンクの上で行ってください。
※少量の水がこぼれる場合があります。
- 固くて回らない場合は、ゴム手袋などすべり止めを使用し、回してください。
- 吐水口を引き抜いた後、浄水カートリッジが収まる水栓内部が一部黒くなる場合がありますが、腐食を防ぐための被膜であり、健康を害するものではありません。
鋭利なもので削ったり、傷をつけないようお使いください。



3 古い浄水カートリッジをキャップから引き抜き、取り外してください。

注意

- 取り外しの際は、浄水カートリッジを下向きに真直ぐ引き抜いてください。
※斜めや横方向に引き抜くと破損する恐れがあります。
- 交換の際にキャップのねじ部を素手で握らないようにしてください。
※ねじ部との接触によりけがをする恐れがあります。

ポイント

キャップと浄水カートリッジのすき間にしばらく水をかけると抜けやすくなります。

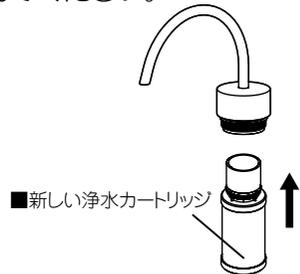


4

新しい浄水カートリッジをキャップに差し込んでください。

注意

- 浄水カートリッジを矢印の向きに差し込んでください。
※新しいカートリッジを取付時、Oリング部を水で濡らすと、差し込みし易くなります。
- Oリング、パッキンにキズ・ゴミ等つけないようにしてください。

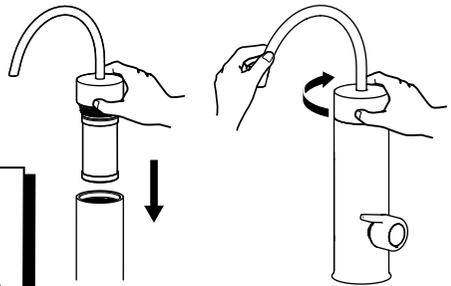


5

キャップに浄水カートリッジが取り付けられた状態で、本体に差し込み、吐水口を押さえ、キャップを右に止まるまで回します。

注意

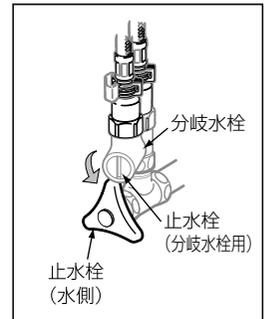
本体から水があふれますので、タオルなどを水栓の周りに巻くことをお勧めします。



6

水側の止水栓を左に回して流量を調節します。

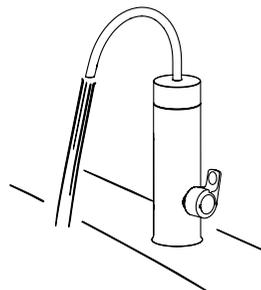
※分岐水栓使用の場合は、分岐水栓側で流量を調節します。



分岐金具使用の場合

7

約1分間浄水を流して、接続部から水漏れが無いことを確かめます。



日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

注意

- 水栓の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・ クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・ 酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・ ナイロンたわし、ブラシ等
- ・ シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。

まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



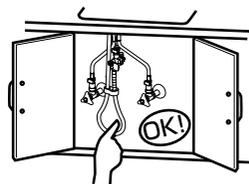
- 酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合などはすぐに本品を十分水洗いしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

定期的なお手入れ

水まわりの水漏れ（年2回以上）

- 水まわりの水漏れがないか点検してください。
- 見えない部分は特に注意が必要です。
（洗面台・キッチンキャビネット内）
※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



水栓本体のガタツキ（年2回以上）

- 水栓本体のガタツキがないかを確認してください。

※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。

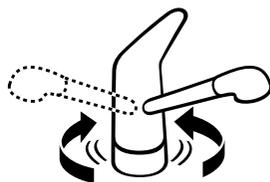
水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。



吐水口部の操作性（月1回以上）

- ときどき吐水口部を回してください。

※吐水口部を長時間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

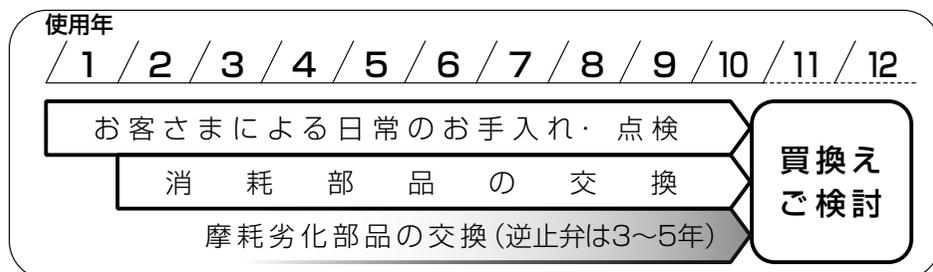


定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）例）ハンドル、浄水ホース、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉



修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、ご確認ください

現象	原因	処置
においや変な味がするようになった。	浄水カートリッジの寿命がきている。 浄水カートリッジが目詰まりしている。	浄水カートリッジを取り換えます。 (11ページ)
浄水の水の出が少なくなってきた。	ストレーナにゴミが付着していませんか？	ゴミを取り除きます。
浄水が出ない。	分岐水栓、止水栓が閉まっている。	分岐水栓、止水栓を開けます。
使っているうちに水切れが悪くなってきた。	浄水カートリッジが目詰まりしている。	浄水カートリッジを取り換えます。(11ページ)
水栓から水が漏れる。	パッキンがもろくなっている	取扱店に連絡してください。

※上記処置で故障が直らない場合は取扱店またはLIXIL修理受付センターまで相談してください。

ストレーナ付パッキンの掃除

一般地用の場合

- 1 止水栓を閉じる。
(右いっぱい回す)
- 2 ストレーナ付パッキンのゴミ等を歯ブラシなどで洗剤を使わずにこすり落とす。



- 3 ソケットを止水栓に固定する。

注意

- ストレーナ付パッキンの向きに注意してください。
※正しく取り付けられていないとゴミが詰まりやすくなり、流量が少なくなることがあります。



寒冷地用の場合

- 1 止水栓を閉じる。
(右にいっぱい回す)
- 2 ストレーナを取り外し、ゴミ等を洗い流す。



アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（P.16）を参照して確認してください。

△ 注意



修理技術者以外の人は絶対に分解したり、修理・改造は行わないでください。
※ケガをしたり故障・破損の恐れがあります。



保証書と保証期間

この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は**取付けの日から2年間**です。 ※浄水器本体（浄水カートリッジ）は除く
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中は》

修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。

《保証期間が過ぎているときは》

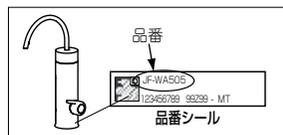
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

《修理料金は》

「技術料」+「出張料」+「部品代」で構成されています。

《ご連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番（商品に表示、右図参照）
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



※品番は最後まで読みとってご連絡ください。

部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店または

LIXIL修理受付センターまで（ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/support/>）

TEL ☎0120-179-411

受付時間9:00～20:00 **365日受付**

FAX ☎0120-179-456

《使い方・お手入れ方法等、商品についてのお問合せは》

お客さま相談センターまで

受付時間 平日 9:00～18:00

TEL ☎0120-179-400

土日・祝日 9:00～17:00

FAX ☎0120-179-430

（ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。

右記番号をご利用ください。TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

●当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用させていただきます。
個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」をご覧ください。

浄水カートリッジ仕様

品番		JF-53
材料の種類		ABS樹脂
ろ材の種類		セラミック*1、活性炭、不織布
ろ過流量		2.5L/分(流動圧0.1MPaの場合)
使用可能な最小流動圧		0.05MPa
浄水能力 日本工業規格(JIS S 3001)での試験結果	遊離残留塩素	総ろ過水量1200L・除去率80%
	濁り	総ろ過水量1200L・ろ過流量50%
	総トリハロメタン	総ろ過水量1200L・除去率80%
	クロロホルム	総ろ過水量1200L・除去率80%
	プロモジクロロメタン	総ろ過水量1200L・除去率80%
	ジブロモクロロメタン	総ろ過水量1200L・除去率80%
	プロモホルム	総ろ過水量1200L・除去率80%
	溶解性鉛	総ろ過水量1200L・除去率80%
	CAT(農薬)	総ろ過水量1200L・除去率80%
	2-MIB*2	総ろ過水量1200L・除去率80%
	テトラクロロエチレン	総ろ過水量1200L・除去率80%
	トリクロロエチレン	総ろ過水量1200L・除去率80%
	1,1,1-トリクロロエタン	総ろ過水量1200L・除去率80%
浄水カートリッジの取換時期目安		約4ヵ月(10L/日使用の場合) ※3

※1：ミネラルセラミックフィルター(原材料:アルミノケイ酸カルシウム)は、抗菌製品技術協議会(SIAA)の定める抗菌製品の品質と安全性の自主基準に適合しています。

※2：2-メチルインボルネオール、カビ臭のこと。

※3：約2ヶ月(20L/日使用の場合)、約3ヶ月(13L/日使用の場合)。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことをお約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。

※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：浄水器専用止水栓		（品番： _____）
保証期間	取付日より2ヶ年（浄水カートリッジは除く） _____ 年 _____ 月 _____ 日	
お客さま	おなまえ	_____
	おところ	_____
	おでんわ	（ _____ ） - _____ TEL（ _____ ） - _____
お客さまへ ・保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。 ・お客さまにご記入いただくこの保証書の個人情報につきましては、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。		

無料修理規定（保証規定）

- 「取扱説明書」・「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
- 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
- ご転居、ご贈答品などで、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
- 保証期間内でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - 用途以外（車両、船舶及び使用頻度が極度に高い業務用等）に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - 指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事起因する不具合
 - お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - 専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - 建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - 経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もらい錆等）または使用に伴う消耗部品の磨耗等により生じる不具合
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - 小動物（犬、猫、ねずみ、昆虫等）の行為または蔓（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - 天災地変（火災、爆発等事故、落雷、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - 戦争・暴動等の破壊行為または犯罪等の不法行為に起因する破損や不具合
 - 自然現象や作環境に起因する結露・染み出し・かび等の現象
 - 消耗品（浄水カートリッジ、パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - 温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する故障及び損傷不具合
 - 寒冷地仕様でない製品の場合の凍結による故障及び損傷
 - 給水・給湯配管の錆、砂やごみなどの異物の配管流入及び水あか固着に起因する不具合
 - ガス・電気・給水等の供給で指定された以外の環境（異常ガス圧、異常電源・電圧・周波数、異常電磁波、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - 保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - 本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことをお約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
- 修理に必要な補修用性能部品の保有期間は、製造打切後10ヶ年です。

商品のお問い合わせはお客さま相談センターまで

修理のご依頼はLIXIL修理受付センターまで

TEL ☎ 0120-179-400
FAX ☎ 0120-179-430

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050
FAX 0562-40-4053

TEL ☎ 0120-179-411
FAX ☎ 0120-179-456

受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
(ゴールデンウィーク、夏期、年末年始の休みは除く)

受付時間 9:00～20:00 (365日受付)

株式会社 LIXIL

ホームページアドレス <http://www.lixil.co.jp/>